

飛行機眺め温泉満喫

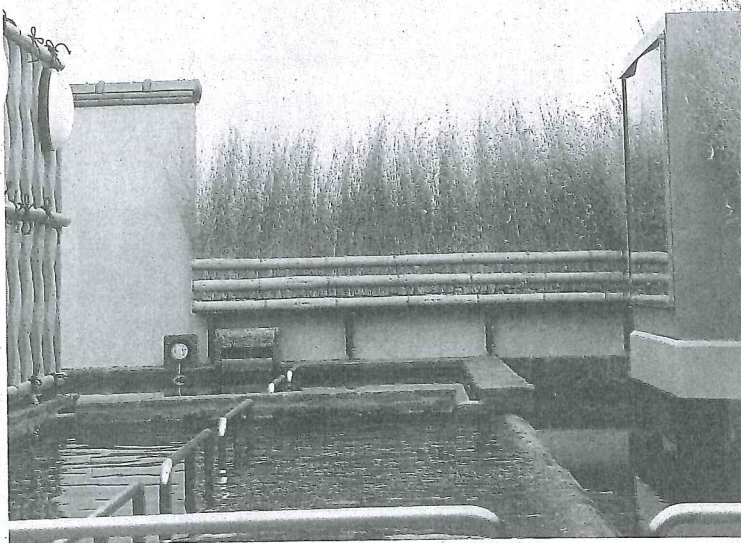


芝山に18日オープン

空港近くカプセルホテルも

成田空港に近接する芝山町香山新田地区で建設が進められてきた天然温泉施設「成田空港温泉空の湯」が、18日にオープンする。空港との交通の便がよく、湯船から飛行機を楽しむ仕掛けも施されている。

「空の湯」は、成田空港 無料シャトルバスで5分、第2旅客ターミナルから 芝山鉄道の芝山千代田駅



着陸する飛行機が眺められる露天風呂

から徒歩3分の近さにある。最上階の3階には露天風呂があり、湯船につかりながら空港に着陸する飛行機が眺められる。さらに浴場の一角には大型モニターが設置され、飛行データを公開している民間ウェブサイトの映像が映し出される。どこから飛

んで来た飛行機なのか、見て楽しむことができるという。

24時間営業で、入浴は午前11時から翌日午前8時まで。男女別で計120床のカプセルホテルで宿泊もできる。飲食スペース、カラオケルームのほか、フィットネスジムもある。運営会社「三栄メンテナンス」(芝山町)の萩原康宏社長は「まずは地元の方や、遅くまで働く方も多い空港従業員に利用してもらいたい」と話す。



温泉で宿泊できるカプセルホテルも備えている

同町は12日、同社との間で災害時の利用に関する協定を締結。地震や風水害などの際、町民向けに入浴サービスを提供する。

一般的な料金は、入浴のみが平日(90分間)1000円、カプセルホテルで宿泊できるセットが4500円など。町民らを対象とした割安な会員料金もある。問い合わせは、成田空港温泉空の湯(0479・78・2615)へ。